

開館カレンダー

【おはなし会の開催について】

おはなし会の開催は未定です。再開の予定については、当館ホームページ、ツイッターなどでお知らせします。ご不便をおかけしますが、ご理解の程、よろしくお願いたします。

図書館での滞在時間を1時間に変更しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用者みなさんには、利用制限へのご協力、ありがとうございます。図書館の滞在時間のめやすを30分から1時間に延長しています。

休館日

11月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

12月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

図書館見学に来てくれました！ 明倫小学校 2年生

9月25日(金)、明倫小学校2年生85名のみなさんが、授業の一環として、図書館の見学に来てくれました。マスクの着用や手指消毒など感染対策を行った上で、少人数の班に分かれての案内です。久しぶりにたくさん子どもたちが図書館に来てくれて、賑やかなひとときになりました。利用制限が続いている図書館ですが、見学をきっかけに親しみを持ってくれるといいなと思います。



並んで、並んで～♪



返却ポスト



閉架書庫

司書のひとりごと…

メール、LINEがなかった頃、遠距離電話するには代金がかかる。そうすると、手段は手紙。当然のこと、返事が届くまでには、時間がかかる…が、それを待つのも楽しみだった。

近頃、私から姉に宛てた昔懐かしの手紙を読み返す機会があり、日常を喋り口調で伝えた便りに涙を流して大笑いした。その手紙を大切に保管していた姉に感謝！

送っても送られても気持ち伝わる手書きの手紙、コロナ禍の中、筆をとって、思いを伝えてみては？ (k♡)



お元気ですか
ありがとうございます

鹿島市民図書館だより みんと

- 読書手帖配布 第2弾！
- 館長コラム
- アサガオの種がとれました！
- ぶち♡ギャラリー『まめな手仕事』
- 学芸部常設展示変更のお知らせ
- 特別整理期間報告
- 読み語りボランティア講座応用編 報告
- 図書館見学 明倫小学校2年生



2020年11月 227号

読書手帖配布 第2弾！！



春に開催し、大変好評のうちに配布を終了した読書手帖を再び配布します！

鹿島市出身のイラストレーター、ウラケン・ボルボックスさんのキャラクターサーガくんが表紙の「読書の記録」ができる手帖です。読書週間をきっかけに読書生活を始めましょう！

と き：10月24日(土)～11月6日(金)

場 所：図書館 貸出カウンター

配布冊数：300冊

*無くなり次第終了します。

*取り置きはできません。

…館長コラム「ラストページまで駆け抜けて」…

図書館に勤務しながら知らないというのも如何なものかと思い、「読書の秋」と「読書週間」の由来について調べてみました。

中国の唐時代の詩人 韓愈(かんゆ)の漢詩に「燈火(とうか)稍(ようや)く親しむ可(べ)く」という一節があり、「秋の夜は燈火の下で読書すべきだ」とか「秋の夜の涼しさのなかで、ようやくあかりに照らして読書を楽しめる」といった意味に解釈するそうです。ここから、秋が読書にふさわしい季節として、「秋燈」や「燈火親しむ」といった表現が使われるようになり、これが「読書の秋」の由来のひとつになったと考えられています。また、この「読書の秋」という言葉が一般的に普及した背景には、「読書週間」の実施があったともいわれています。

現在の「読書週間」は、関東大震災の翌年1924(大正13)年11月に始まった「図書館週間」がその前身でした。その後、太平洋戦争に向かう時流の影響を受け一旦は中止となりましたが、終戦の2年後の1947(昭和22)年、まだ戦禍の癒えない日々に、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と第1回の「読書週間」が開催されたのでした。「図書館週間」も「読書週間」も、震災・戦災という国家の危機的状況にあって、読書の素晴らしさを信じた取り組みでした。

さて、私自身は幼少の頃に絵本に親しんだ記憶もなく、学校の読書感想文にも四苦八苦する有様でした。また、「読書週間」に限らず、これと言って読書に没頭した時期もありませんが、今から30年近く前、シドニィ・シェルダンの「ゲームの達人」という本を、ワクワクしながら深夜まで読みふけていたことを思い出しました。今年で74回目を迎える「読書週間」の標語は「ラストページまで駆け抜けて」です。皆さまがとっておきの1冊に出会えますよう、ご来館をお待ちしております。



鹿島市民図書館 一般財団法人 鹿島市民立生涯学習・文化振興財団



〒849-1312 鹿島市大字納富分 2700-1
鹿島市生涯学習センター エイブル

TEL : (0954) 63 - 4343 FAX : (0954) 63 - 2217

http://www.library.city.kashima.saga.jp

2020年10月25日発行

鹿島市民図書館長 市坪 秀明

新着図書案内

予約サービスをご利用ください！
来館・電話・ウェブにて予約することができます。

『作って楽しい、毎日使える 簡単！手作りエコバッグ』
主婦の友社



自分にぴったりのエコバッグを作ってみませんか？この本では、簡単にできる定番デザインからおもしろいアイデアのデザインまで25点のエコバッグの作り方を紹介。用途に合わせてたくさん揃えましょう！

『おうちでとれたて野菜』
河村 穂子／著 河出書房新社

この本で紹介されている栽培方法はとても簡単。重たい土やプランターは不要です。お茶パックやヨーグルトの空き容器を使って野菜を栽培します！おうちで育てた野菜で食卓を彩ることができるのも素敵ですね。



『丑を描く』
水墨画塾編集部／編 誠文堂新光社
何かと忙しい年末に向けて、早めに準備しておきたい年賀状。来年の干支は「丑」。書き順や筆づかいなどの描き方をやさしく解説しているので、お手本を参考にオリジナルの心のこもった年賀状作りが楽しめます。



『トツ！』
麻生 幾／著 幻冬舎

原宿駅周辺で銃乱射事案が発生。警視庁特殊部隊 SAT 制圧班(通称トツ)が緊急出動し、犯人を制圧。しかし、被害者女性が「謎の言葉」を遺し…。SAT 隊員たちの熱い闘いと絆を描いた、衝撃的クライムサスペンス。



『決定版！実戦で役立つグラウンド・ゴルフ』
朝井 正教／著 ベースボール・マガジン社



実戦に役立つ上達方法を連続写真を使って、わかりやすく解説します。よりよく楽しむためにエチケットやルールも掲載。正しいルールと技術を身につけて、仲間から信頼されるプレイヤーを目指しましょう。

アサガオの種がとれました！

図書館サポーターの子どもたちが、5月に植えつけたアサガオは8～9月に花を咲かせ、窓辺を彩っていました。9月末に子どもたちと種とりもできました！



ぷち♡ギャラリー
『まめな手仕事』 パンネーム:さーさまさん



ぷち・ギャラリーの展示が変わりました！たばこの空き箱で作った傘にチラシで作ったかごなど、几帳面で丁寧な手仕事にうっとり見入ってしまいますよ。

ぷち・ギャラリーの展示作品は随時募集しています。展示を希望される方は、お気軽にスタッフにお声掛けください！

学芸部展示
『近代鹿島の文学風土と地域文学資料』



『近代鹿島の文学風土と地域文学資料』と題して、地域資料としての文学資料についての展示を行います。明治時代の鹿島では漢詩文や和歌などが盛んに出版されました。この機会に鹿島の先人たちが築いた文学風土に触れてみませんか。

特別整理期間が無事終了！

特別整理期間の5日間、ご協力ありがとうございました。

蔵書の点検では、約19万冊の蔵書すべてのチェックをスタッフ総出で行いました。図書館の蔵書が、本来あるべき本棚にきちんと置かれているかを確認するためです。その後、行方不明になっていた本や違う本棚に置かれていた本をみつけて、正しい本棚に戻しました。

本の整理、点検だけでなく、地域資料の「鹿島の本コーナー」、大人向けのCD・DVDの棚の変更や本のある場所がよりわかりやすくなるように館内サインを大きく表示するといった作業、機器のメンテナンスなどを行いました。



読み語りボランティア講座 応用編(報告) 2020.9.27(日) エイブル3階研修室



今年3月に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために開催が延期されていた読み語りボランティア講座の応用編をようやく開催することができました。

佐賀女子短期大学名誉教授の白根恵子先生を講師に迎え、高学年・中学生への読み語りについてお話をいただきました。市内外より23名の参加があり、参加した方からは、たくさんのお話が参考になったとの感想をいただきました。